

評価	考え方
○	取り組みを実施し、概ね目標を達成したと判断できるもの
△	取り組みは実施したが、目標の達成が不十分であったもの
×	取り組み未実施、もしくは目標の達成度合が著しく低いもの

I 役割・機能の最適化と連携の強化に対する取り組み

項 目	令和6年度 取組内容	自己評価	今後の取り組み方向																																																														
1. 地域医療構想等を踏まえた果たすべき役割・機能	(1)地域医療構想への対応（病床機能・病床数の見直し） ①豊岡病院…但馬医療圏の高度急性期医療の中核病院として、救命救急、がん診療、感染症対策機能の維持強化として、新棟整備計画（高度急性期病床6床増床（稼働病床ベースで8床）、ハイブリットRE/手術室、発熱外来診察室等）を進めている。 ②日高クリニック…令和5年度に眼科機能を豊岡病院への移転。急性期病床を63床減床（豊岡病院で10床増床）したのち、有床診療所（19床）に機能転換した。 ③朝来医療センター…一部病棟を回復期リハビリテーション病棟などの、急性期より長く療養できる病床への機能転換を検討。 【機能別病床数の見直し】 <table><tr><th>病院</th><th>病床機能</th><th>R04 プラン策定時</th><th>R06 現在</th><th>R09 目標</th><th>増減</th></tr><tr><td rowspan="4">豊岡</td><td>高度急性期</td><td>32</td><td>32</td><td>38</td><td>+6</td></tr><tr><td>急性期</td><td>431</td><td>441</td><td>441</td><td>+10</td></tr><tr><td>精神</td><td>51</td><td>51</td><td>51</td><td>－</td></tr><tr><td>感染症</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>－</td></tr><tr><td>出石</td><td>回復期</td><td>55</td><td>55</td><td>55</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">朝来</td><td>急性期</td><td>104</td><td>104</td><td>104</td><td>－</td></tr><tr><td>回復期</td><td>45</td><td>45</td><td>45</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">日高 R6 有床診化</td><td>急性期</td><td>63</td><td>0</td><td>0</td><td>△63</td></tr><tr><td>回復期</td><td>0</td><td>19</td><td>19</td><td>+19</td></tr></table>	病院	病床機能	R04 プラン策定時	R06 現在	R09 目標	増減	豊岡	高度急性期	32	32	38	+6	急性期	431	441	441	+10	精神	51	51	51	－	感染症	4	4	4	－	出石	回復期	55	55	55	－	朝来	急性期	104	104	104	－	回復期	45	45	45	－	日高 R6 有床診化	急性期	63	0	0	△63	回復期	0	19	19	+19	△ <table><tr><td>高度急性期</td><td>+6</td></tr><tr><td>急性期</td><td>△53</td></tr><tr><td>回復期</td><td>+19</td></tr></table>	高度急性期	+6	急性期	△53	回復期	+19	(1)地域医療構想の方向性を踏まえ、高度急性期病床の増床に向け豊岡病院の新棟整備を進めていくほか、回復期リハビリ病棟の増床に向け朝来医療センターにおいて病床転換を推進する。 (2)但馬医療圏域内における在宅医療について、当組合に求められる役割を果たすべく取り組む。 (3)民間事業者が対応しにくい、採算確保が難しく訪問効率が低い地域に対する訪問看護サービスの提供を、引き続き可能な範囲で対応できるよう取り組む。	
	病院	病床機能	R04 プラン策定時	R06 現在	R09 目標	増減																																																											
	豊岡	高度急性期	32	32	38	+6																																																											
		急性期	431	441	441	+10																																																											
		精神	51	51	51	－																																																											
		感染症	4	4	4	－																																																											
	出石	回復期	55	55	55	－																																																											
	朝来	急性期	104	104	104	－																																																											
		回復期	45	45	45	－																																																											
	日高 R6 有床診化	急性期	63	0	0	△63																																																											
回復期		0	19	19	+19																																																												
高度急性期	+6																																																																
急性期	△53																																																																
回復期	+19																																																																
(2)在宅医療への対応 ①従来の在宅医療支援を継続しながら、令和6年4月より日高クリニックを有床診療所とし在宅療養患者のバックベッドとなる回復期病床19床へと機能転換した。訪問看護ステーションひだかと連携を図りつつ往診を実施するなど運用を行う。																																																																	
(3)訪問看護の提供 ①訪問看護ステーションひだかと豊岡サテライトの連携により、不採算地区を含めた豊岡市全域をカバーする訪問看護（24時間・365（日））を実施。 ②数値実績 ア）出石医療センター <table><tr><th>項 目</th><th>単位</th><th>R05 目標</th><th>R05 実績</th><th>増減</th><th>R06 目標</th><th>R06 実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>訪問診療</td><td>件</td><td>130</td><td>138</td><td>+8</td><td>140</td><td>120</td><td>△20</td></tr><tr><td>訪問リハビリ</td><td>件</td><td>300</td><td>300</td><td>±0</td><td>300</td><td>265</td><td>△35</td></tr></table> イ）日高クリニック <table><tr><th>項 目</th><th>単位</th><th>R05 目標</th><th>R05 実績</th><th>増減</th><th>R06 目標</th><th>R06 実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>訪問診療件数</td><td>回</td><td>38</td><td>43</td><td>+5</td><td>120</td><td>101</td><td>△19</td></tr><tr><td>訪問看護件数</td><td>件</td><td>6,361</td><td>5,933</td><td>△428</td><td>7,200</td><td>6,710</td><td>△490</td></tr><tr><td>訪問リハビリ件数</td><td>件</td><td>1,171</td><td>1,000</td><td>△171</td><td>1,260</td><td>478</td><td>△782</td></tr><tr><td>訪問栄養指導件数</td><td>件</td><td>－</td><td>0</td><td>－</td><td>24</td><td>1</td><td>△23</td></tr></table>	項 目	単位	R05 目標	R05 実績	増減	R06 目標	R06 実績	増減	訪問診療	件	130	138	+8	140	120	△20	訪問リハビリ	件	300	300	±0	300	265	△35	項 目	単位	R05 目標	R05 実績	増減	R06 目標	R06 実績	増減	訪問診療件数	回	38	43	+5	120	101	△19	訪問看護件数	件	6,361	5,933	△428	7,200	6,710	△490	訪問リハビリ件数	件	1,171	1,000	△171	1,260	478	△782	訪問栄養指導件数	件	－	0	－	24	1	△23	
項 目	単位	R05 目標	R05 実績	増減	R06 目標	R06 実績	増減																																																										
訪問診療	件	130	138	+8	140	120	△20																																																										
訪問リハビリ	件	300	300	±0	300	265	△35																																																										
項 目	単位	R05 目標	R05 実績	増減	R06 目標	R06 実績	増減																																																										
訪問診療件数	回	38	43	+5	120	101	△19																																																										
訪問看護件数	件	6,361	5,933	△428	7,200	6,710	△490																																																										
訪問リハビリ件数	件	1,171	1,000	△171	1,260	478	△782																																																										
訪問栄養指導件数	件	－	0	－	24	1	△23																																																										

項 目	令和6年度 取組内容	自己評価	今後の取り組み方向																																																																																																																										
2. 機能分化・連携強化	(1)医療機能分担・連携に係る協議・調整の場づくり ①但馬圏域地域医療構想調整会議への出席 (ア) R6 年度開催実績：4 回（R6.7 月、8 月、12 月、R7.3 月） (イ) 第8 次兵庫県保健医療計画（圏域計画） ロジックモデルに基づいた対策案と実施について協議。 ②豊岡病院－八鹿病院連携推進意見交換会 (ア) R6 年度開催実績：1 回（R7.3 月） (イ) 但馬の医療体制確立において必要不可欠な2 病院の、情報共有と連携強化を目的とした意見交換会の定期開催を開始した。救急受入体制における双方の課題や回復期・慢性期病床の活用、経営状況の報告などを実施した。 (2)地域医療連携の推進 ①豊岡病院組合連携担当者会議 (ア) R6 年度開催実績：22 回（月 2 回開催） (イ) 高度急性期を担う豊岡病院と、その後送病院である組合内の各医療センター間の連携強化のため開催している会議。転院調整における課題や病床活用のための情報共有を行っている。 (ウ) 病院間の診療情報共有における対応検討。 ・出石医療センターへ電子カルテシステムを導入。豊岡病院との医療情報共有が可能となった。 ・朝来医療センターへ ID-Link を導入。豊岡病院－朝来医療センター間の電子カルテ閲覧が可能となった。 ②地域連携会議 (ア) R6 年度開催実績：4 回（R6.4 月、7 月、10 月、R7.1 月） (イ) 令和5 年度に八鹿病院をはじめ圏域内外の9 病院の地域連携担当者による会議を立ち上げた。R6 年度においても円滑な病院間連携のための、情報交換や調整の場として実施した。また、圏域内での診療情報の円滑な共有のためのネットワーク環境構築についても検討を行い、継続課題として検討していく。	○	(1)圏域内及び組合内における課題解決のための協議や、連携強化のための課題や情報共有など、継続的に実施していく。 豊岡病院－八鹿病院意見交換会は令和7 年度以降も同様に定期開催（約3 か月毎）を行う。 (2)いずれの会議も継続的に定期開催する。電子カルテ情報の共有が可能となる ID-Link の検討や、その他コミュニケーションプラットフォームの検討を行う。 Google スプレッドシートを活用したクラウド上での情報共有シートの作成を行い、活用できるものにする。 その他、地域医療連携推進法人の設立も検討していく。																																																																																																																										
3. 医療機能や医療の質、連携強化等に係る数値目標	(1)医療機能に係るもの ①豊岡病院 ・手術件数は、手術室の効率的運用のため他施設を視察し、運用変更や人員体制を見直して稼働率を高めた。 ・分娩件数は、但馬地域の出生数減少が著しい中、4D エコー撮影やお祝い膳の見直しなど妊婦の満足度向上策に取り組んだ。 ・クリニカルパスの活用を通じたアウトカムの標準化を目的に、BOM 及びMEDIS を導入し、令和6 年11 月より運用を開始。バリエーション記録のテンプレート化も行い、今後の分析、改善につながる基盤を整備した。 <table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>手術件数</td><td>件</td><td>4,440</td><td>4,586</td><td>+146</td><td>4,550</td><td>4,983</td><td>+433</td></tr><tr><td>分娩件数</td><td>件</td><td>700</td><td>653</td><td>△47</td><td>750</td><td>595</td><td>△155</td></tr><tr><td>救急搬送受入数</td><td>人</td><td>6,740</td><td>6,651</td><td>△89</td><td>6,800</td><td>6,526</td><td>△274</td></tr><tr><td>救急搬送後入院患者数</td><td>人</td><td>2,570</td><td>2,590</td><td>+20</td><td>2,590</td><td>2,547</td><td>△43</td></tr></table> ②出石医療センター <table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>内視鏡検査</td><td>件</td><td>220</td><td>127</td><td>△93</td><td>230</td><td>151</td><td>△79</td></tr><tr><td>CT 撮影検査</td><td>件</td><td>970</td><td>900</td><td>△70</td><td>970</td><td>830</td><td>△140</td></tr><tr><td>時間外患者数</td><td>件</td><td>180</td><td>114</td><td>△66</td><td>200</td><td>190</td><td>△10</td></tr></table> ③朝来医療センター <table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>手術件数（整形外科）</td><td>件</td><td>300</td><td>331</td><td>+31</td><td>315</td><td>181</td><td>△134</td></tr><tr><td>救急搬送受入れ件数</td><td>件</td><td>400</td><td>415</td><td>+15</td><td>420</td><td>427</td><td>+7</td></tr><tr><td>うち時間外患者数</td><td>人</td><td>190</td><td>209</td><td>+19</td><td>200</td><td>242</td><td>+42</td></tr></table>	項 目	単位	R05			R06			計画	実績	増減	計画	実績	増減	手術件数	件	4,440	4,586	+146	4,550	4,983	+433	分娩件数	件	700	653	△47	750	595	△155	救急搬送受入数	人	6,740	6,651	△89	6,800	6,526	△274	救急搬送後入院患者数	人	2,570	2,590	+20	2,590	2,547	△43	項 目	単位	R05			R06			計画	実績	増減	計画	実績	増減	内視鏡検査	件	220	127	△93	230	151	△79	CT 撮影検査	件	970	900	△70	970	830	△140	時間外患者数	件	180	114	△66	200	190	△10	項 目	単位	R05			R06			計画	実績	増減	計画	実績	増減	手術件数（整形外科）	件	300	331	+31	315	181	△134	救急搬送受入れ件数	件	400	415	+15	420	427	+7	うち時間外患者数	人	190	209	+19	200	242	+42	△	(豊岡病院) ① 高機能化と高度化に向けた新棟整備の推進(R9 年度完工) ア 但馬医療圏域で不足する高度急性期病床の拡充 (20 床→26 床) イ パンデミック時の対応強化(感染症専用外来の整備) ウ 県北部唯一の救命救急センターの機能拡充(ハイブリッドER/OP 等) エ がん診療連携拠点病院としての機能強化（放射線治療装置の更新、化学療法室の増床 10 床→15 床） ② 圏域内の医療機関との連携促進・役割分担の見直し ⇒ 豊岡病院一極集中の軽減に取り組み、高度急性期機能を有する基幹病院として、真に持続可能な経営基盤の確立を目指す。 (出石医療センター) ① 後方支援病院としての役割強化 ② 在宅復帰支援の充実 ③ ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の啓発 ⇒ 「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで」を支える地域医療の実現を目指す。 (朝来医療センター) ① 消防本部との連携強化による救急搬送患者の更なる受入拡大 ② 産婦人科外来の充実（診療枠の拡大、産後検診開始 等） ③ 回復期リハビリ病棟の開設 ⇒ 朝来市域の中核病院としての役割を果たせるよう医師確保に努めるとともに、救急利用者の受入拡大や診療体制の充実に取り組む。
項 目	単位			R05			R06																																																																																																																						
		計画	実績	増減	計画	実績	増減																																																																																																																						
手術件数	件	4,440	4,586	+146	4,550	4,983	+433																																																																																																																						
分娩件数	件	700	653	△47	750	595	△155																																																																																																																						
救急搬送受入数	人	6,740	6,651	△89	6,800	6,526	△274																																																																																																																						
救急搬送後入院患者数	人	2,570	2,590	+20	2,590	2,547	△43																																																																																																																						
項 目	単位	R05			R06																																																																																																																								
		計画	実績	増減	計画	実績	増減																																																																																																																						
内視鏡検査	件	220	127	△93	230	151	△79																																																																																																																						
CT 撮影検査	件	970	900	△70	970	830	△140																																																																																																																						
時間外患者数	件	180	114	△66	200	190	△10																																																																																																																						
項 目	単位	R05			R06																																																																																																																								
		計画	実績	増減	計画	実績	増減																																																																																																																						
手術件数（整形外科）	件	300	331	+31	315	181	△134																																																																																																																						
救急搬送受入れ件数	件	400	415	+15	420	427	+7																																																																																																																						
うち時間外患者数	人	190	209	+19	200	242	+42																																																																																																																						

項 目	令和6年度 取組内容							自己 評価	今後の取り組み方向	
	④日高クリニック							△	(日高クリニック) ①豊岡病院・出石医療センターとの役割分担を踏まえ、在宅療養支援・訪問診療に重点を置いた有床診療所の運営を行っていく。 ②但馬圏域最大の人工透析機能については、但馬地域の拠点施設として充実を図る。	
			R05			R06				
	項 目	単位	計画	実績	増減	計画	実績			増減
	人工透析回数	回	17,302	16,864	△438	18,720	17,138			△1,582
	人工授精実施件数	件	16	16	±0	16	26			+10
	(2)医療の質に係るもの									
	①豊岡病院									
	・経営戦略プロジェクト、クリニカルパス症例検討部会等を通して、医療の質向上を目的に、各種指件数の増に取り組んだ。 特に薬剤管理指導については、調剤室業務の効率化により指導業務への転換を図ったことで大幅に件数が増加した。									
	・医療の質の定量的な議論に向けた、クオリティ・インディケーターの算出方法等の研究に着手した。									
			R05			R06				
	項 目	単位	計画	実績	増減	計画	実績			増減
	薬剤管理指導等件数	回	18,000	26,721	+8,721	19,000	31,254			+12,254
	栄養食事指導件数	回	9,000	10,157	+1,157	9,200	9,221			+21
	リハ総合計画評価件数	件	3,700	3,704	+4	3,800	4,151			+351
	血管内治療件数	件	1,030	1,017	△13	1,065	1,114			+49
	手術支援ロボット手術件数	件	110	131	+21	120	154			+34
	②出石医療センター									
			R05			R06				
	項 目	単位	計画	実績	増減	計画	実績			増減
	看護必要度(一般)	%	25.0	19.47	△5.53	25.0	16.2			△8.8
	看護必要度(地域包括)	%	30.0	30.75	+0.75	30.0	24.2			△5.8
	在宅復帰率(地域包括)	%	80.0	75.2	△4.8	80.0	85.2			+5.2
	③朝来医療センター									
			R05			R06				
	項 目	単位	計画	実績	増減	計画	実績			増減
	リハビリ(運動器)	単位	22,000	20,893	△1,107	22,440	21,424			△1,016
	〃(脳血管疾患)	単位	10,500	9,245	△1,255	10,710	11,915			+1,205
	薬剤管理指導件数	件	3,000	3,055	+55	3,060	3,116			+56
栄養指導件数(入院)	件	700	747	+47	714	767	+53			
〃(外来)	件	400	418	+18	408	485	+77			
医師数	人	8	8	±0	8	8	±0			

項 目	令和6年度 取組内容	自己 評価	今後の取り組み方向																																																																																																																										
	(3)連携強化等に係るもの ①豊岡病院 <table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>紹介率</td><td>%</td><td>62.0</td><td>62.4</td><td>+0.4</td><td>64.0</td><td>64.6</td><td>+0.6</td></tr><tr><td>逆紹介率</td><td>%</td><td>113.0</td><td>126.1</td><td>+13.1</td><td>115.0</td><td>131.7</td><td>+16.7</td></tr><tr><td>共同利用（CT）</td><td>件</td><td>420</td><td>379</td><td>△41</td><td>450</td><td>498</td><td>+48</td></tr></table> ②出石医療センター <table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>入院紹介患者数</td><td>人</td><td>270</td><td>263</td><td>△7</td><td>270</td><td>288</td><td>+18</td></tr><tr><td>上記のうち豊岡病院から</td><td>人</td><td>200</td><td>211</td><td>+11</td><td>200</td><td>224</td><td>+24</td></tr></table> ③朝来医療センター <table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>豊岡病院からの転院受入数</td><td>件</td><td>160</td><td>172</td><td>+8</td><td>168</td><td>180</td><td>+12</td></tr><tr><td>レスパイト入院受入数</td><td>件</td><td>45</td><td>48</td><td>+3</td><td>47</td><td>53</td><td>+6</td></tr><tr><td>CT受託件数</td><td>件</td><td>86</td><td>112</td><td>+26</td><td>90</td><td>142</td><td>+52</td></tr><tr><td>紹介患者数</td><td>人</td><td>1,256</td><td>1,271</td><td>+15</td><td>1,281</td><td>1,363</td><td>+82</td></tr><tr><td>逆紹介患者数</td><td>人</td><td>2,392</td><td>2,113</td><td>△279</td><td>2,440</td><td>1,944</td><td>△496</td></tr></table>	項 目	単位	R05			R06			計画	実績	増減	計画	実績	増減	紹介率	%	62.0	62.4	+0.4	64.0	64.6	+0.6	逆紹介率	%	113.0	126.1	+13.1	115.0	131.7	+16.7	共同利用（CT）	件	420	379	△41	450	498	+48	項 目	単位	R05			R06			計画	実績	増減	計画	実績	増減	入院紹介患者数	人	270	263	△7	270	288	+18	上記のうち豊岡病院から	人	200	211	+11	200	224	+24	項 目	単位	R05			R06			計画	実績	増減	計画	実績	増減	豊岡病院からの転院受入数	件	160	172	+8	168	180	+12	レスパイト入院受入数	件	45	48	+3	47	53	+6	CT受託件数	件	86	112	+26	90	142	+52	紹介患者数	人	1,256	1,271	+15	1,281	1,363	+82	逆紹介患者数	人	2,392	2,113	△279	2,440	1,944	△496	△	
項 目	単位			R05			R06																																																																																																																						
		計画	実績	増減	計画	実績	増減																																																																																																																						
紹介率	%	62.0	62.4	+0.4	64.0	64.6	+0.6																																																																																																																						
逆紹介率	%	113.0	126.1	+13.1	115.0	131.7	+16.7																																																																																																																						
共同利用（CT）	件	420	379	△41	450	498	+48																																																																																																																						
項 目	単位	R05			R06																																																																																																																								
		計画	実績	増減	計画	実績	増減																																																																																																																						
入院紹介患者数	人	270	263	△7	270	288	+18																																																																																																																						
上記のうち豊岡病院から	人	200	211	+11	200	224	+24																																																																																																																						
項 目	単位	R05			R06																																																																																																																								
		計画	実績	増減	計画	実績	増減																																																																																																																						
豊岡病院からの転院受入数	件	160	172	+8	168	180	+12																																																																																																																						
レスパイト入院受入数	件	45	48	+3	47	53	+6																																																																																																																						
CT受託件数	件	86	112	+26	90	142	+52																																																																																																																						
紹介患者数	人	1,256	1,271	+15	1,281	1,363	+82																																																																																																																						
逆紹介患者数	人	2,392	2,113	△279	2,440	1,944	△496																																																																																																																						
5. 住民の理解のための取組み	(1)広報誌・HP 等での病院の取り組み紹介 広報委員会を通じて、各部署のPR意識を醸成し、SNS、ウェブサイト、院内掲示などを通して、組合立病院が提供している医療、地域連携の取り組みなどわかりやすく伝える仕組みの検討を行った。 ①広報紙「はすびたる」（4回／年）、病院診療情報誌（1回／年）、医療連携ニュース（豊岡6回／年、朝来4回／年）の発行。 →令和5年度に広報紙「はすびたる」をカラー&タブロイド化し、令和6年度から但馬内各市町等と協議し、配布範囲を拡大。 ②広報用 SNS（Instagram、X（豊岡病院））を使用した情報発信を定期実施。 ③ホームページの定期更新（最新情報をトップページにアップ） ④看護部インフォメーション（情報冊子）を刷新した。 ⑤外来フロアデジタルサイネージを活用し、院内での健康情報、予防医療などの情報発信を実施（豊岡病院）。 (2)病院内でのイベント開催 ・七夕、クリスマスなどのシーズンイベントの催し、「看護の日、糖尿病週間」など医療に関する日の催し。 (3)議会への報告 →3月、7月、12月の定例議会日程に合わせ、随時情報発信を行った。 その他、令和7年2月に豊岡整備工事の進捗状況について議員説明会を開催。 (4)住民が参加する会議の開催 →経営強化プラン評価委員会では、地域の代表者に参加いただいている。 (5)患者サービス 患者サービス推進委員会を通じ、「信頼されるスタッフ」を共通目標として、接遇・説明・対応のあり方などについて、院内啓発と事例共有を継続した。	○	(1) 今後は、より病院の実力や魅力を発信することで利用者確保にも繋がる効果的な病院広報を実施していく。また一方で、働き方改革やマンパワーの不足状況など病院の実情も発信していく。広報紙「はすびたる」、SNS やホームページなど、世代ごとに合わせた広報を検討していく。 病院の経営状況を知らせる住民広報の検討も実施する。 また、組合内転院を推進するため、豊岡病院のデジタルサイネージにて出石 MC や朝来 MC の紹介動画を放映して、理解を深めてもらえるよう取り組んでいく。																																																																																																																										

Ⅱ 医師・看護師等の確保と働き方改革に対する取り組み

項 目	令和6年度 取組内容	自己 評価	今後の取り組み方向																																																																																																																																																																																														
1. 医師・看護師等の確保	(1)医師確保対策の推進 ① 医療人材の育成（医師免許取得前） ア) 医師修学資金の貸与 イ) 地元高校生及び修学資金貸与医学生を対象としたホームカミングデーの開催、 ウ) 臨床実習の受入れ（医学部教育への協力） ② 県養成医師に関する取り組み ア) 県養成医学生を対象とした夏季セミナーの開催 イ) 病院説明会への参加 ウ) 積極的な情報発信（冊子の発送等） エ) 医学部臨時定員の増員に応じた派遣者数の増員要望 ③ 卒後研修（臨床研修・専門研修・サブスペシャリティ研修） ア) 豊岡病院基幹プログラム（臨床研修・専門研修）での研修医・専攻医確保 イ) 研修医定数に関する要望 ウ) 学会認定の教育施設やサブスペシャリティ研修に係るカリキュラム認定の取得等 エ) 専門医取得にあたっての必修講習の院内開催 【地域医療研修の受入れ件数】 <table><tr><th>項 目</th><th>単位</th><th>R04 実績</th><th>R05 実績</th><th>R06 実績</th></tr><tr><td>出石医療センター</td><td>件</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>朝来医療センター</td><td>件</td><td>10</td><td>8</td><td>10</td></tr><tr><td>日高クリニック</td><td>件</td><td>7</td><td>3</td><td>7</td></tr></table> ④ 医師・指導医の確保 ア) 寄附講座の継続 イ) 大学医局等への派遣依頼 ウ) ホームページ新規作製（但馬救命救急センター） エ) 医師紹介会社の利用 オ) 医師向け専門誌への医師募集の掲載（月刊「地域医療」） カ) 学会展示ブースの出展（但馬救命救急センター） ⑤ 医師の勤務環境の整備 ア) 学会年会費、専門医取得費用の助成 イ) 図書、診療支援ツールの導入 【県養成医師数の年次推移】（令和7年4月1日現在） <table><tr><th>年次</th><th>R05</th><th>R06</th><th>R07</th><th>R08</th><th>R09</th><th>R10</th><th>R11</th><th>R12</th><th>R13</th></tr><tr><td>臨床研修医</td><td>42</td><td>46</td><td>43</td><td>43</td><td>40</td><td>42</td><td>46</td><td>44</td><td>43</td></tr><tr><td>前期派遣</td><td>55</td><td>56</td><td>58</td><td>62</td><td>68</td><td>65</td><td>61</td><td>64</td><td>64</td></tr><tr><td>後期派遣</td><td>18</td><td>25</td><td>29</td><td>32</td><td>40</td><td>42</td><td>32</td><td>40</td><td>48</td></tr><tr><td>合計</td><td>115</td><td>127</td><td>130</td><td>137</td><td>148</td><td>149</td><td>139</td><td>148</td><td>155</td></tr></table> 【県養成医師の受入れ人数】（令和6年4月1日現在） <table><tr><th>病院名</th><th>診療科</th><th>受入数</th><th>診療科</th><th>受入数</th></tr><tr><td rowspan="5">豊岡</td><td>総合診療科</td><td>6</td><td>消化器外科</td><td>1</td></tr><tr><td>循環器内科</td><td>2</td><td>産婦人科</td><td>1</td></tr><tr><td>呼吸器内科</td><td>1</td><td>救急集中治療科</td><td>1 ※1</td></tr><tr><td>消化器科</td><td>1</td><td>臨床研修医</td><td>7</td></tr><tr><td>小児科</td><td>1</td><td rowspan="4">合計</td><td rowspan="4">28</td></tr><tr><td>出石</td><td>総合診療科</td><td>2</td></tr><tr><td rowspan="2">朝来</td><td>内科</td><td>4</td></tr><tr><td>整形外科</td><td>1</td></tr></table> ※1 後期研修 【豊岡病院に在籍中の専攻医（基本領域）の年次推移】（各年度の4月1日現在） <table><tr><th>年次</th><th>H29</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th><th>R06</th><th>R07</th></tr><tr><td>専攻医数</td><td>26</td><td>34</td><td>33</td><td>41</td><td>35</td><td>42</td></tr></table> ※兵庫県養成医師を含む 【豊岡病院基幹プログラム登録者の年次推移】（各年度の4月1日現在） <table><tr><th>年次</th><th>H29</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>研修医数</td><td>16</td><td>17</td><td>16</td><td>14</td><td>16</td><td>18</td></tr><tr><td>歯科研修医</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>専攻医数</td><td>注</td><td>4 (2)</td><td>3 (0)</td><td>5 (1)</td><td>8 (1)</td><td>11 (3)</td></tr><tr><td>（内訳） 内科</td><td></td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1 (1)</td></tr><tr><td>麻酔科</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0 (1)</td></tr><tr><td>救急科</td><td></td><td>4 (2)</td><td>3 (0)</td><td>5 (1)</td><td>7 (1)</td><td>10 (1)</td></tr><tr><td>総合診療</td><td></td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>17</td><td>23</td><td>21</td><td>21</td><td>24</td><td>29</td></tr></table> 注 新・専門医制度開始以前 ※ 兵庫県養成医師を含む ※（ ）は豊岡病院以外の病院勤務者数（外数） 【修学資金・一時金貸与状況】（令和6年4月1日現在） <table><tr><th>項目</th><th>貸与中(人)</th><th>利用者累計(人)</th></tr><tr><td>修学資金</td><td>14</td><td>61</td></tr><tr><td>一時金貸与</td><td>9</td><td>27</td></tr></table> ※R7年4月1日より、医師修学一時資金の貸付金総額の上限を、 30,000千円→50,000千円に引き上げを行うことで、 両市（豊岡市・朝来市）の合意を得た。	項 目	単位	R04 実績	R05 実績	R06 実績	出石医療センター	件	0	2	1	朝来医療センター	件	10	8	10	日高クリニック	件	7	3	7	年次	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	臨床研修医	42	46	43	43	40	42	46	44	43	前期派遣	55	56	58	62	68	65	61	64	64	後期派遣	18	25	29	32	40	42	32	40	48	合計	115	127	130	137	148	149	139	148	155	病院名	診療科	受入数	診療科	受入数	豊岡	総合診療科	6	消化器外科	1	循環器内科	2	産婦人科	1	呼吸器内科	1	救急集中治療科	1 ※1	消化器科	1	臨床研修医	7	小児科	1	合計	28	出石	総合診療科	2	朝来	内科	4	整形外科	1	年次	H29	R03	R04	R05	R06	R07	専攻医数	26	34	33	41	35	42	年次	H29	R3	R4	R5	R6	R7	研修医数	16	17	16	14	16	18	歯科研修医	1	2	2	2	0	1	専攻医数	注	4 (2)	3 (0)	5 (1)	8 (1)	11 (3)	（内訳） 内科		0	0	0	1	1 (1)	麻酔科						0 (1)	救急科		4 (2)	3 (0)	5 (1)	7 (1)	10 (1)	総合診療		0	0	0	0	0	合計	17	23	21	21	24	29	項目	貸与中(人)	利用者累計(人)	修学資金	14	61	一時金貸与	9	27	○	(1)引き続き、多層的な政策手段を総合的に実施。 ① 医療人材の育成（医師免許取得前） ② 県養成医師に関する取り組み ③ 卒後研修（臨床研修・専門研修・サブスペシャリティ研修） ④ 医師・指導医の確保 ⑤ 医師の勤務環境の整備
項 目	単位	R04 実績	R05 実績	R06 実績																																																																																																																																																																																													
出石医療センター	件	0	2	1																																																																																																																																																																																													
朝来医療センター	件	10	8	10																																																																																																																																																																																													
日高クリニック	件	7	3	7																																																																																																																																																																																													
年次	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13																																																																																																																																																																																								
臨床研修医	42	46	43	43	40	42	46	44	43																																																																																																																																																																																								
前期派遣	55	56	58	62	68	65	61	64	64																																																																																																																																																																																								
後期派遣	18	25	29	32	40	42	32	40	48																																																																																																																																																																																								
合計	115	127	130	137	148	149	139	148	155																																																																																																																																																																																								
病院名	診療科	受入数	診療科	受入数																																																																																																																																																																																													
豊岡	総合診療科	6	消化器外科	1																																																																																																																																																																																													
	循環器内科	2	産婦人科	1																																																																																																																																																																																													
	呼吸器内科	1	救急集中治療科	1 ※1																																																																																																																																																																																													
	消化器科	1	臨床研修医	7																																																																																																																																																																																													
	小児科	1	合計	28																																																																																																																																																																																													
出石	総合診療科	2																																																																																																																																																																																															
朝来	内科	4																																																																																																																																																																																															
	整形外科	1																																																																																																																																																																																															
年次	H29	R03	R04	R05	R06	R07																																																																																																																																																																																											
専攻医数	26	34	33	41	35	42																																																																																																																																																																																											
年次	H29	R3	R4	R5	R6	R7																																																																																																																																																																																											
研修医数	16	17	16	14	16	18																																																																																																																																																																																											
歯科研修医	1	2	2	2	0	1																																																																																																																																																																																											
専攻医数	注	4 (2)	3 (0)	5 (1)	8 (1)	11 (3)																																																																																																																																																																																											
（内訳） 内科		0	0	0	1	1 (1)																																																																																																																																																																																											
麻酔科						0 (1)																																																																																																																																																																																											
救急科		4 (2)	3 (0)	5 (1)	7 (1)	10 (1)																																																																																																																																																																																											
総合診療		0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																											
合計	17	23	21	21	24	29																																																																																																																																																																																											
項目	貸与中(人)	利用者累計(人)																																																																																																																																																																																															
修学資金	14	61																																																																																																																																																																																															
一時金貸与	9	27																																																																																																																																																																																															

項 目	令和6年度 取組内容	自己評価	今後の取り組み方向																																									
	(2)看護師確保対策の推進 ①地元学生に対する啓発活動 ア) 出前講座：地元高校6校へ実施。イ) オープンホスピタル：8月8日、9日の2日間実施。 ウ) ふれあい看護体験：7月24日・25日、12月25日・26日の年2回（計4日間実施） ②看護師養成学校への訪問 →R6 年度訪問実績 96校（兵庫県31校、岡山17校、京都16校、大阪14校、鳥取12校、島根5校、高知1校） ③合同就職説明会等への出展強化 →R6 年度合同説明会出展回数：16回（マイナビ・ブnnabi・京都看護大学・関西国際大・姫路獨大等） ④看護師奨学金貸与者の確保 →R6 新規貸与者：19名（R5：25名、R4：11名） ・キャリア形成に資する階層別研修、ロールモデルとなる認定看護師の養成 →認定看護師の専門領域と人数 【専門看護師】精神看護、急性・重症患者看護 【認定看護師】感染管理、クリティカルケア、救急看護、緩和ケア、認知症看護、手術看護、糖尿病看護、皮膚排泄ケア、慢性心不全、小児救急看護、乳がん看護、新生児集中ケア、がん化学療法看護、透析看護、訪問看護 【人 数 推 移】 <table><tr><th></th><th>R05</th><th>R06</th></tr><tr><td>専門・認定看護師数(人)</td><td>17</td><td>20</td></tr><tr><td>(うち新規取得人数)</td><td>(1)</td><td>(3)</td></tr></table> ・但馬圏内の医療機関合同での採用試験実施に向けた情報交換や検討 →人材採用や育成に関しても地域医療機関との連携を推進するため、検討を開始している。（今後も地域医療連携推進法人などを活用するための検討を進める。） ⑤離職防止の取組み ・3交代勤務から2交代勤務への勤務体制検討。（12月より施行開始・R7年度より実施） ⑥救急領域の看護師（医師含む）確保を目的に「救命救急センター交流会」開催（R6.7.3 計20名参加） [入退職医師数] <table><tr><th></th><th>R05 実績</th><th>R06 実績</th><th>R06-R05</th></tr><tr><td>入職医師数</td><td>43 人</td><td>53 人</td><td>10 人</td></tr><tr><td>退職医師数</td><td>49 人</td><td>44 人</td><td>△5 人</td></tr><tr><td>差引</td><td>△6 人</td><td>+9 人</td><td>+3 人</td></tr></table> [入退職看護師数] <table><tr><th></th><th>R05 実績</th><th>R06 実績</th><th>R06-R05</th></tr><tr><td>入職看護師数</td><td>56 人</td><td>49 人</td><td>△7 人</td></tr><tr><td>退職看護師数</td><td>63 人</td><td>59 人</td><td>△4 人</td></tr><tr><td>差引</td><td>△7 人</td><td>△10 人</td><td>△3 人</td></tr></table>		R05	R06	専門・認定看護師数(人)	17	20	(うち新規取得人数)	(1)	(3)		R05 実績	R06 実績	R06-R05	入職医師数	43 人	53 人	10 人	退職医師数	49 人	44 人	△5 人	差引	△6 人	+9 人	+3 人		R05 実績	R06 実績	R06-R05	入職看護師数	56 人	49 人	△7 人	退職看護師数	63 人	59 人	△4 人	差引	△7 人	△10 人	△3 人	○	(2)看護師確保対策の推進 今後も看護師養成学校への積極的な訪問と、合同就職説明会等への参加を行うことで但馬内外からの就職希望者を確保していく。 就職後のキャリア形成に向けた教育環境の充実においても、引き続き人材育成施策に取り組んでいく。
	R05	R06																																										
専門・認定看護師数(人)	17	20																																										
(うち新規取得人数)	(1)	(3)																																										
	R05 実績	R06 実績	R06-R05																																									
入職医師数	43 人	53 人	10 人																																									
退職医師数	49 人	44 人	△5 人																																									
差引	△6 人	+9 人	+3 人																																									
	R05 実績	R06 実績	R06-R05																																									
入職看護師数	56 人	49 人	△7 人																																									
退職看護師数	63 人	59 人	△4 人																																									
差引	△7 人	△10 人	△3 人																																									
	(3)その他専門人材の確保・育成 ①地元学生に対する啓発活動 （ア）出前講座：地元高校3校へ実施（薬剤師、リハビリ） （イ）オープンホスピタル：8月8日実施（薬剤師、リハビリ、ME） ②離職防止対策 （ア）育児・介護支援のための短時間勤務と部分休業制度の活用促進 <table><tr><th></th><th>R05</th><th>R06</th></tr><tr><td>短時間勤務取得者(人)</td><td>8</td><td>4</td></tr><tr><td>部分休業取得者(人)</td><td>11</td><td>10</td></tr></table> （イ）院内保育所の利用促進 [院内保育所利用実績（延人数）] <table><tr><th></th><th>R05 実績</th><th>R06 実績</th></tr><tr><td>利用人数（人）</td><td>61</td><td>49</td></tr></table> （ウ）職員アンケートの実施 ・勤務環境改善を目的とした全職員対象のアンケートを実施している。 ③トライやるウィークにおける地元中学生の受入		R05	R06	短時間勤務取得者(人)	8	4	部分休業取得者(人)	11	10		R05 実績	R06 実績	利用人数（人）	61	49	○	(3)その他専門人材の確保・育成 医師、看護師以外の医療人材についても、引き続き積極的な採用活動を行い、将来の但馬地域の医療を担う人材の確保に努める。 離職防止対策は、各種休業制度の活用促進はもちろん、働きやすい職場環境づくりの取組を継続する。 アンケート結果を踏まえた勤務改善等の取組みを実施する。																										
	R05	R06																																										
短時間勤務取得者(人)	8	4																																										
部分休業取得者(人)	11	10																																										
	R05 実績	R06 実績																																										
利用人数（人）	61	49																																										

項 目	令和6年度 取組内容	自己 評価	今後の取り組み方向
2. 医師の働き方改革 (医師の時間外労働 規制)への対応	持続可能な医療提供体制の維持のため、医師の時間外労働規制に向けた対応を行う。 (1)適切な労務管理・健康管理推進のための取組み ①労働時間管理 - 定められた就業時間と、出勤及び退勤時刻との間に乖離がある場合、乖離時間について適切な報告を行うよう求めた。 ②研鑽労働時間該当性の明確化 - 研鑽時間の適切な把握に向けて、ルール・手続きを院内周知し管理に努めた。 ③健康管理 - 長時間労働者に対して、労働安全衛生法上の面接指導の案内を毎月通知した。また、健康診断を年2回実施した。 (2)医師の働き方改革に関する説明 ①豊岡病院ホームページにて働き方改革に関する説明を掲示。医療従事者負担軽減計画を院内掲示し、周知している。 ②兵庫県働き方改革サポートチームへの相談を通じて、医師の時間外勤務縮減への対応方針の整理を行った。(豊岡) (3)労働時間短縮に向けた取組み ①タスク・シェア／シフトの推進 - 看護師…特定行為看護師資格取得のための、研修受講人数を2名以上に増加させた。※R7年3月31日時点で5名取得済 - 医師事務作業補助者…各診療科に配置し、医師の具体的指示のもと診療録等の代行入力を進めている。 ②医師の業務見直し - 病状説明の勤務時間内実施推進と、患者とその家族への周知徹底を実施。 (4)勤務環境改善に向けた取組み ①勤務環境の整備 - 通常診療以外の、夜間・休日のオンコールについて外部の派遣医師を積極的に活用した。 ②職員満足度調査の実施 - 全職員を対象とした職員満足度調査を10月～11月に実施。	△	時間外労働抑制のため様々な取組を開始しているが、依然として時間外労働は多い状況にある。 今後も持続可能な医療提供体制の維持のため、引き続きこれらの勤務環境改善計画に努めると共に、多職種に対してタスク・シェア／シフトの提案を求めるなど、時間外労働規制に向け対応を実施していく。

Ⅲ 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取り組み

項 目	令和6年度 取組内容	自己 評価	今後の取り組み方向
1. 兵庫県感染症予防 計画で求められる役割	(1)設備・医療機器等の整備 →R6年度は環境整備のための医療機器（汚物洗浄機等）を必要の都度購入または更新している。 (2)専門人材の確保・育成 →R6年6月に感染管理認定看護師を1名増員。これにより朝来医療センターへ1名を配置し、感染対策向上加算1の施設基準を取得開始。 R7年4月時点：感染管理認定看護師3名（豊岡2名、朝来1名）。 (3)医療物品・診療材料の備蓄 →委託業者倉庫にて、緊急時用備蓄物品を保管している。 (4)院内感染対策の徹底 ①感染対策マニュアル改定：年1回見直し ②年2回全職員を対象とした感染管理に関する研修の実施。外部講師等を招聘する研修会を年1回程度不定期に開催している。 (5)感染拡大時における各医療機関の間での連携・役割分担の明確化 →R6：保健所、医師会および感染連携医療機関との会議を年4回実施。感染管理対策における合同訓練を年1回実施。	○	豊岡病院新棟整備による感染症外来の設置を行うことで、更なる受け入れ態勢強化を図る。今後も定期的に取り組み内容の見直しを実施することで、兵庫県感染予防計画において求められる役割を果たせるよう平時からの取組みを推進していく。

Ⅳ 施設設備の最適化への取り組み

項 目	令和6年度 取組内容	自己評価	今後の取り組み方向									
1. 施設・設備の適正管理と整備費の抑制	(1)プラン期間内の主な施設整備事業 ①豊岡病院新棟整備 令和6年8月に入札を予定していたが、事業者の辞退により不調となった。その後、事業費の抑制や技術者の確保などについて事業者とヒアリングを重ねた結果、令和7年9月の着工に向けて事業を進められる見通しが立ったため、計画の見直しに着手した。 現行予算内での整備とするため、県立病院の代替機能を担い続けるために必要な整備内容に特化し、建物規模を5階建てから3階建てへ縮小する方針とした。(令和7年7月に再度入札公告、9月業者決定) なお、見直しに伴い実施設計の変更を必要としない敷地拡大等の工事については、本体工事から切り離し、令和7年3月に入札を実施し、業者を決定した。 ②日高クリニック耐震整備 令和6年5月1期工事（機能移転改修）の入札を実施し業者決定。令和6年11月に改修完了、令和7年1月より非耐震建物本館A解体工事を開始した（令和7年7月完了）。 併せて令和6年4月より、2期工事（新本館建設、既存改修工事）に係る実施設計を開始（令和7年11月完了予定）。 ③医療機器整備費の適正化に向けた取組み（豊岡病院） ア）医療機械の稼働率向上と管理コストの削減を目標に、複数診療科での医療機器の共同利用をすすめるため、対象医療機器について臨床工学技術科による医療機器の中央管理化を図った。臨床工学技士を手術室に配置する体制整備を実施し、機器修繕・部品交換の無駄が発生しない体制構築を図った。 イ）不要物品再利用の取組み 不要となった備品等を、各部署において再利用できる運用を開始した。	△	経営状況を踏まえ、必要に応じ計画の見直しを行いながら整備を進める。 中央管理対象機器の拡大を行い、更なる稼働率向上と管理コストの削減を見込む。 今後の医療機器の整備については、厳しい経営状況を踏まえて、「新規」の機器導入は当面見合わせる方針で対応していく。									
2. デジタル化への対応	(1) 医療 DX への取り組み ①令和6年度中に、医療 DX 推進のための専門知識を有する人材を1名採用し、新たな部署を設置（R7年4月～）。 ②出石医療センターへ電子カルテシステムを導入。豊岡病院との医療情報共有が可能となった。 ③朝来医療センターへ ID-Link を導入。朝来医療センターと豊岡病院相互の電子カルテ閲覧が可能となった。 ④ユビーメディカルナビ生成 AI ChatGPT4o 等を活用したユビーメディカルナビ生成 AI（β 版）の導入を行った。 <table><tr><td>【活用例】</td><td>医 師</td><td>紹介状作成、退院サマリ作成、手術記録作成、論文・ガイドライン検索、カンファ・IC サマリ作成 等</td></tr><tr><td></td><td>看護師</td><td>退院看護サマリ作成、研修報告書作成、入院診療計画書作成、引き継ぎ看護サマリ作成 等</td></tr><tr><td></td><td>事 務</td><td>紹介状返書作成、主治医意見書案作成、議事録作成 等</td></tr></table> 【運用開始】R6 年 12 月 25 日（水） 【院内説明】R7 年 1 月 20 日（月）に説明会を 2 回実施。個別相談として使用したいケースの相談会を実施。 ⑤豊岡病院においては、決裁の電子化や会議資料のペーパーレス化、RPA・VBA を活用した業務の効率化を推進した。	【活用例】	医 師	紹介状作成、退院サマリ作成、手術記録作成、論文・ガイドライン検索、カンファ・IC サマリ作成 等		看護師	退院看護サマリ作成、研修報告書作成、入院診療計画書作成、引き継ぎ看護サマリ作成 等		事 務	紹介状返書作成、主治医意見書案作成、議事録作成 等	○	より実際の業務に沿った活用が可能となるよう、生成 AI をの活用方法を検討していく。各病院において、業務効率化と生産性向上を念頭に組み組んで行く。 組合議会においてもペーパーレス化に取り組んでいく。 豊岡病院においては、引き続き、RPA・VBA の活用を推進し、診療報酬の算定漏れ防止のための AI 導入も検討していく。
【活用例】	医 師	紹介状作成、退院サマリ作成、手術記録作成、論文・ガイドライン検索、カンファ・IC サマリ作成 等										
	看護師	退院看護サマリ作成、研修報告書作成、入院診療計画書作成、引き継ぎ看護サマリ作成 等										
	事 務	紹介状返書作成、主治医意見書案作成、議事録作成 等										

Ⅴ 経営の効率化等に対する取り組み

項 目	令和6年度 取組内容	自己 評価	今後の取り組み方向
1. 経営指標に係る数 値目標	資料2 決算概要、資料3 決算評価表（収益的収支）参照		

項 目	令和6年度 取組内容	自己評価	今後の取り組み方向																																																																																																																																																														
2. 収益確保の取り組み	(1)利用者数増加 ①豊岡病院においては、病床稼働状況（稼働率や在院日数）を見える化し病棟別目標を設定するなど空床状況に応じたベッドコントロールを行い利用者数の増加につなげた。出石医療センターにおいても豊岡病院からの転院患者の積極的な受入、朝来医療センターでは転院患者のほか、救急搬送患者の積極的な受入によって利用者数を増加させた。 ②看護部門の管理職者研修においても稼働率向上や組合内転院推進、コスト削減などをテーマに、現状課題や今後の取り組みについて共有した。 [1日当たり患者数（入院）] (単位：人) <table><tr><th></th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>豊岡</td><td>405</td><td>409</td><td>+4</td><td>450</td><td>430</td><td>△20</td></tr><tr><td>出石</td><td>29</td><td>30</td><td>+1</td><td>35</td><td>33</td><td>△2</td></tr><tr><td>朝来</td><td>89</td><td>89</td><td>±0</td><td>100</td><td>94</td><td>△6</td></tr><tr><td>日高</td><td>1</td><td>10</td><td>+9</td><td>0</td><td>0</td><td>±0</td></tr><tr><td>事業合計</td><td>524</td><td>538</td><td>+14</td><td>585</td><td>557</td><td>△28</td></tr></table> ※日高クリニック R5 数値は4月の1か月分のみ [新規患者数（入院）] (単位：人) <table><tr><th></th><th>R05</th><th>R06</th><th>R06-R05</th></tr><tr><td>豊岡</td><td>10,206</td><td>10,912</td><td>+706</td></tr><tr><td>出石</td><td>603</td><td>570</td><td>△33</td></tr><tr><td>朝来</td><td>1,181</td><td>1,242</td><td>+61</td></tr><tr><td>日高</td><td>58</td><td>0</td><td>△58</td></tr><tr><td>事業合計</td><td>12,048</td><td>12,724</td><td>+676</td></tr></table> ※目標数値が無いため、令和5年度実績との対比とした [（豊岡）救急受入患者数] (単位：人) <table><tr><th></th><th colspan="2">R05</th><th colspan="2">R06</th><th colspan="2">R06-R05</th></tr><tr><th></th><th>入院</th><th>外来</th><th>入院</th><th>外来</th><th>入院</th><th>外来</th></tr><tr><td>救急車</td><td>1,678</td><td>2,902</td><td>1,781</td><td>2,756</td><td>+103</td><td>△146</td></tr><tr><td>ウォークイン</td><td>1,040</td><td>5,396</td><td>1,180</td><td>6,000</td><td>+140</td><td>+604</td></tr><tr><td>ドクターヘリ</td><td>378</td><td>686</td><td>383</td><td>571</td><td>+5</td><td>△115</td></tr><tr><td>ドクターカー</td><td>552</td><td>452</td><td>609</td><td>426</td><td>+57</td><td>△26</td></tr><tr><td>計</td><td>3,648</td><td>9,436</td><td>3,953</td><td>9,753</td><td>+305</td><td>+317</td></tr><tr><td>入外計</td><td colspan="2">13,084</td><td colspan="2">13,706</td><td colspan="2">+622</td></tr></table> ※目標数値が無いため、令和5年度実績との対比とした		R05			R06			計画	実績	増減	計画	実績	増減	豊岡	405	409	+4	450	430	△20	出石	29	30	+1	35	33	△2	朝来	89	89	±0	100	94	△6	日高	1	10	+9	0	0	±0	事業合計	524	538	+14	585	557	△28		R05	R06	R06-R05	豊岡	10,206	10,912	+706	出石	603	570	△33	朝来	1,181	1,242	+61	日高	58	0	△58	事業合計	12,048	12,724	+676		R05		R06		R06-R05			入院	外来	入院	外来	入院	外来	救急車	1,678	2,902	1,781	2,756	+103	△146	ウォークイン	1,040	5,396	1,180	6,000	+140	+604	ドクターヘリ	378	686	383	571	+5	△115	ドクターカー	552	452	609	426	+57	△26	計	3,648	9,436	3,953	9,753	+305	+317	入外計	13,084		13,706		+622		△	各病院の取組みにより患者数合計において昨年度を上回る実績を計上した。今後も利用者数の増加に伴う病床稼働率の上昇、病院間連携の強化による転院患者受入増加、病診連携の推進による病床の有効活用など、引き続き同様の利用者確保策を進めていく。 また、病院の実力や魅力の発信など利用者確保に繋がる広報活動も展開していく。豊岡病院では病棟リデザイン・再編も実施して効率的な運用・稼働率の向上に努める。																														
		R05			R06																																																																																																																																																												
	計画	実績	増減	計画	実績	増減																																																																																																																																																											
	豊岡	405	409	+4	450	430	△20																																																																																																																																																										
	出石	29	30	+1	35	33	△2																																																																																																																																																										
	朝来	89	89	±0	100	94	△6																																																																																																																																																										
	日高	1	10	+9	0	0	±0																																																																																																																																																										
	事業合計	524	538	+14	585	557	△28																																																																																																																																																										
		R05	R06	R06-R05																																																																																																																																																													
	豊岡	10,206	10,912	+706																																																																																																																																																													
出石	603	570	△33																																																																																																																																																														
朝来	1,181	1,242	+61																																																																																																																																																														
日高	58	0	△58																																																																																																																																																														
事業合計	12,048	12,724	+676																																																																																																																																																														
	R05		R06		R06-R05																																																																																																																																																												
	入院	外来	入院	外来	入院	外来																																																																																																																																																											
救急車	1,678	2,902	1,781	2,756	+103	△146																																																																																																																																																											
ウォークイン	1,040	5,396	1,180	6,000	+140	+604																																																																																																																																																											
ドクターヘリ	378	686	383	571	+5	△115																																																																																																																																																											
ドクターカー	552	452	609	426	+57	△26																																																																																																																																																											
計	3,648	9,436	3,953	9,753	+305	+317																																																																																																																																																											
入外計	13,084		13,706		+622																																																																																																																																																												
(2)診療単価の向上 ①豊岡病院は、ECU 病床の稼働率向上やベースアップ評価料等の新規施設基準取得などにより入院単価を大きく増加させた。また、経営戦略プロジェクトを通じ、病院の重要戦略目標と各部署の目標、経営改善項目を共有、進捗管理を行い、医療の並び経営の質向上取り組んだ。出石医療センターは地域包括ケア病床の入院患者比率減少のためわずかに減少、朝来医療センターにおいても手術件数が減少したことで単価減となった。 [入院単価] (税込、単位：円) <table><tr><th></th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th></tr><tr><th></th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>豊岡</td><td>69,400</td><td>68,707</td><td>△693</td><td>70,500</td><td>70,800</td><td>+300</td></tr><tr><td>出石</td><td>30,100</td><td>29,657</td><td>△443</td><td>30,300</td><td>29,330</td><td>△970</td></tr><tr><td>朝来</td><td>34,900</td><td>34,475</td><td>△425</td><td>35,000</td><td>33,351</td><td>△1,649</td></tr><tr><td>日高</td><td>48,881</td><td>52,032</td><td>+3,151</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>事業合計</td><td>61,331</td><td>60,757</td><td>△574</td><td>62,026</td><td>62,075</td><td>+49</td></tr></table> ※日高クリニック R5 数値は4月の1か月分のみ [外来単価] (税込、単位：円) <table><tr><th></th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th></tr><tr><th></th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>豊岡</td><td>20,400</td><td>20,703</td><td>+303</td><td>20,900</td><td>20,281</td><td>△619</td></tr><tr><td>出石</td><td>8,500</td><td>8,500</td><td>±0</td><td>8,800</td><td>8,759</td><td>△41</td></tr><tr><td>朝来</td><td>8,800</td><td>8,752</td><td>△48</td><td>8,800</td><td>9,066</td><td>+266</td></tr><tr><td>日高</td><td>15,700</td><td>15,769</td><td>+69</td><td>15,200</td><td>15,160</td><td>△40</td></tr><tr><td>事業合計</td><td>17,780</td><td>17,973</td><td>+193</td><td>18,037</td><td>17,647</td><td>△390</td></tr></table> ※日高クリニック R5 数値は4月の1か月分のみ [平均在院日数（入院）] (単位：日) <table><tr><th></th><th>R05</th><th>R06</th><th>R06-R05</th></tr><tr><td>豊岡 ※精神除く</td><td>13.3</td><td>13.1</td><td>△0.2</td></tr><tr><td>出石</td><td>17.2</td><td>19.6</td><td>+2.4</td></tr><tr><td>朝来</td><td>19.6</td><td>19.4</td><td>△0.2</td></tr><tr><td>日高</td><td>3.4</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> ※目標数値が無いため、令和5年度との対比とした [手術件数] (単位：件) <table><tr><th></th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th></tr><tr><th></th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th><th>計画</th><th>実績</th><th>増減</th></tr><tr><td>豊岡</td><td>4,440</td><td>4,586</td><td>+146</td><td>4,550</td><td>4,983</td><td>+433</td></tr><tr><td>うちロボット支援下手術</td><td>110</td><td>131</td><td>+21</td><td>120</td><td>154</td><td>+34</td></tr><tr><td>朝来</td><td>300</td><td>360</td><td>+60</td><td>315</td><td>215</td><td>△100</td></tr><tr><td>合計</td><td>4,850</td><td>5,077</td><td>+227</td><td>4,985</td><td>5,352</td><td>+367</td></tr></table>		R05			R06				計画	実績	増減	計画	実績	増減	豊岡	69,400	68,707	△693	70,500	70,800	+300	出石	30,100	29,657	△443	30,300	29,330	△970	朝来	34,900	34,475	△425	35,000	33,351	△1,649	日高	48,881	52,032	+3,151	0	0	0	事業合計	61,331	60,757	△574	62,026	62,075	+49		R05			R06				計画	実績	増減	計画	実績	増減	豊岡	20,400	20,703	+303	20,900	20,281	△619	出石	8,500	8,500	±0	8,800	8,759	△41	朝来	8,800	8,752	△48	8,800	9,066	+266	日高	15,700	15,769	+69	15,200	15,160	△40	事業合計	17,780	17,973	+193	18,037	17,647	△390		R05	R06	R06-R05	豊岡 ※精神除く	13.3	13.1	△0.2	出石	17.2	19.6	+2.4	朝来	19.6	19.4	△0.2	日高	3.4	—	—		R05			R06				計画	実績	増減	計画	実績	増減	豊岡	4,440	4,586	+146	4,550	4,983	+433	うちロボット支援下手術	110	131	+21	120	154	+34	朝来	300	360	+60	315	215	△100	合計	4,850	5,077	+227	4,985	5,352	+367	△ 引き続き病床の効率的運用と、更なる手術件数の増加に向けて取り組み、平均在院日数の適正化を図るとともに、新たな診療報酬算定開始等により単価向上へ努めていく。 さらに情報の共有を密にし、組合内連携を促進することで患者の効率的な組合内転院を進めていく。 豊岡病院においては引き続き、手術室の効率的運用（No.8 室の稼働やMEによる業務支援）や低侵襲手術（ダビンチ手術）を積極的に推進して利用者確保と単価向上を図っていく。また、分娩件数の確保に向けても妊婦の満足度向上策の検討や広報活動も継続していく。
	R05			R06																																																																																																																																																													
	計画	実績	増減	計画	実績	増減																																																																																																																																																											
豊岡	69,400	68,707	△693	70,500	70,800	+300																																																																																																																																																											
出石	30,100	29,657	△443	30,300	29,330	△970																																																																																																																																																											
朝来	34,900	34,475	△425	35,000	33,351	△1,649																																																																																																																																																											
日高	48,881	52,032	+3,151	0	0	0																																																																																																																																																											
事業合計	61,331	60,757	△574	62,026	62,075	+49																																																																																																																																																											
	R05			R06																																																																																																																																																													
	計画	実績	増減	計画	実績	増減																																																																																																																																																											
豊岡	20,400	20,703	+303	20,900	20,281	△619																																																																																																																																																											
出石	8,500	8,500	±0	8,800	8,759	△41																																																																																																																																																											
朝来	8,800	8,752	△48	8,800	9,066	+266																																																																																																																																																											
日高	15,700	15,769	+69	15,200	15,160	△40																																																																																																																																																											
事業合計	17,780	17,973	+193	18,037	17,647	△390																																																																																																																																																											
	R05	R06	R06-R05																																																																																																																																																														
豊岡 ※精神除く	13.3	13.1	△0.2																																																																																																																																																														
出石	17.2	19.6	+2.4																																																																																																																																																														
朝来	19.6	19.4	△0.2																																																																																																																																																														
日高	3.4	—	—																																																																																																																																																														
	R05			R06																																																																																																																																																													
	計画	実績	増減	計画	実績	増減																																																																																																																																																											
豊岡	4,440	4,586	+146	4,550	4,983	+433																																																																																																																																																											
うちロボット支援下手術	110	131	+21	120	154	+34																																																																																																																																																											
朝来	300	360	+60	315	215	△100																																																																																																																																																											
合計	4,850	5,077	+227	4,985	5,352	+367																																																																																																																																																											

項 目	令和6年度 取組内容	自己評価	今後の取り組み方向																																																																										
3. 費用削減の取り組み	(1)給与費比率の改善 (単位：％) <table><tr><th></th><th>R06 計画</th><th>R06 実績</th><th>【参考】 R05 実績</th></tr><tr><td>職員給与費対経常収益比率</td><td>51.5</td><td>55.1</td><td>53.8</td></tr><tr><td>職員給与費対医業収益比率</td><td>61.3</td><td>66.5</td><td>66.1</td></tr></table> [給与費の増加要因] ・人事院勧告に準じた給与改定に伴う増（420 百万） ・会計年度任用職員の勤勉手当支給開始に伴う増（90 百万） ・児童手当の制度改正（所得制限撤廃及び対象年齢拡大）による増（11 百万円）		R06 計画	R06 実績	【参考】 R05 実績	職員給与費対経常収益比率	51.5	55.1	53.8	職員給与費対医業収益比率	61.3	66.5	66.1	△	(1)業務効率化による最適な人員配置と業務実態に即した職員配置の適正化を推進する。																																																														
		R06 計画	R06 実績	【参考】 R05 実績																																																																									
	職員給与費対経常収益比率	51.5	55.1	53.8																																																																									
職員給与費対医業収益比率	61.3	66.5	66.1																																																																										
(2)材料費比率の抑制 (単位：％) <table><tr><th></th><th>R06 計画</th><th>R06 実績</th><th>【参考】 R05 実績</th></tr><tr><td>材料費対経常収益比率</td><td>25.5</td><td>25.7</td><td>25.0</td></tr><tr><td>材料費対医業収益比率</td><td>30.4</td><td>31.0</td><td>30.7</td></tr></table> ① 1 メーカー 1 卸制への切り替え、ベンチマークを活用した薬品卸業者との値引き交渉の継続（値引率：R05：13.78％→R06：13.14％） ②後発医薬品への切り替え ③診療材料の共同購入への参加について検討し、R7 年度以降に引き継ぐ中長期的な材料費抑制の基板づくりを行った。（豊岡） 〔（豊岡）後発医薬品使用割合〕<table><tr><th></th><th>R05</th><th>R06</th></tr><tr><td>使用量</td><td>1,482,306.50</td><td>1,331,323.90</td></tr><tr><td>割合</td><td>85.58％</td><td>84.88％</td></tr></table>		R06 計画	R06 実績	【参考】 R05 実績	材料費対経常収益比率	25.5	25.7	25.0	材料費対医業収益比率	30.4	31.0	30.7		R05	R06	使用量	1,482,306.50	1,331,323.90	割合	85.58％	84.88％	△	(2)豊岡病院においては、日本ホスピタルアライアンス（NHA）の共同購入システムを活用した診療材料費抑制に取り組む。																																																						
	R06 計画	R06 実績	【参考】 R05 実績																																																																										
材料費対経常収益比率	25.5	25.7	25.0																																																																										
材料費対医業収益比率	30.4	31.0	30.7																																																																										
	R05	R06																																																																											
使用量	1,482,306.50	1,331,323.90																																																																											
割合	85.58％	84.88％																																																																											
	(3)経費比率の抑制 (単位：％) <table><tr><th></th><th>R06 計画</th><th>R06 実績</th><th>【参考】 R05 実績</th></tr><tr><td>経費対経常収益比率</td><td>15.6</td><td>16.0</td><td>15.5</td></tr><tr><td>経費対医業収益比率</td><td>18.6</td><td>19.3</td><td>19.0</td></tr></table> ①（豊岡）放射線機器の保守統一化による価格低減、コスト削減 ② 組合統一契約の継続（廃棄物処分、在宅医療機器借上、寝具・病衣・看護師被服借上、A 重油等） ③ 委託契約検証コンサルティングと共同し、院内の委託契約内容の検証による委託料抑制に取り組んだ。（豊岡） 光熱水費節減対策として照明器具の LED 化や節水装置の導入。 電気供給設備や医療ガス設備のインフラも節減効果を見込んだ整備計画を立案。 【R6 経営改善に向けた取組と効果額】<table><tr><th rowspan="2">取組年度</th><th rowspan="2">取組内容</th><th colspan="6">年間効果額(税込・千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R8</th><th>R9</th><th>R10</th><th>R11</th></tr><tr><td>R6</td><td>節水器具取付による水道使用量減</td><td>5,000</td><td>6,000</td><td>6,000</td><td>6,000</td><td>6,000</td><td>6,000</td></tr><tr><td>R6</td><td>施設照明の完全LED化による電気料削減</td><td>0</td><td>3,100</td><td>3,100</td><td>3,100</td><td>3,100</td><td>3,100</td></tr><tr><td>R6</td><td>休日・夜間の設備監視業務の当直化による費用減</td><td>0</td><td>5,600</td><td>6,600</td><td>6,600</td><td>6,600</td><td>6,600</td></tr><tr><td>R6</td><td>仕様見直し等による警備委託費減</td><td>0</td><td>7,500</td><td>7,500</td><td>7,500</td><td>7,500</td><td>7,500</td></tr><tr><td>R6</td><td>経費削減コンサル導入による E V 保守料金の見直し</td><td>0</td><td>171</td><td>1,710</td><td>1,710</td><td>1,710</td><td>1,710</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>5,000</td><td>22,371</td><td>24,910</td><td>24,910</td><td>24,910</td><td>24,910</td></tr></table>		R06 計画	R06 実績	【参考】 R05 実績	経費対経常収益比率	15.6	16.0	15.5	経費対医業収益比率	18.6	19.3	19.0	取組年度	取組内容	年間効果額(税込・千円)						R6	R7	R8	R9	R10	R11	R6	節水器具取付による水道使用量減	5,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	R6	施設照明の完全LED化による電気料削減	0	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100	R6	休日・夜間の設備監視業務の当直化による費用減	0	5,600	6,600	6,600	6,600	6,600	R6	仕様見直し等による警備委託費減	0	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	R6	経費削減コンサル導入による E V 保守料金の見直し	0	171	1,710	1,710	1,710	1,710	合 計		5,000	22,371	24,910	24,910	24,910	24,910	△	(3) 組合内病院共通契約による経費の合理化を進める。定期的な契約内容の見直しを行い価格評価を実施する。 ゼロベースでの経費見直しとしてあらゆる契約内容の見直しに積極的に取り組む。
	R06 計画	R06 実績	【参考】 R05 実績																																																																										
経費対経常収益比率	15.6	16.0	15.5																																																																										
経費対医業収益比率	18.6	19.3	19.0																																																																										
取組年度	取組内容	年間効果額(税込・千円)																																																																											
		R6	R7	R8	R9	R10	R11																																																																						
R6	節水器具取付による水道使用量減	5,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000																																																																						
R6	施設照明の完全LED化による電気料削減	0	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100																																																																						
R6	休日・夜間の設備監視業務の当直化による費用減	0	5,600	6,600	6,600	6,600	6,600																																																																						
R6	仕様見直し等による警備委託費減	0	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500																																																																						
R6	経費削減コンサル導入による E V 保守料金の見直し	0	171	1,710	1,710	1,710	1,710																																																																						
合 計		5,000	22,371	24,910	24,910	24,910	24,910																																																																						

項 目	令和6年度 取組内容	自己 評価	今後の取り組み方向																																																																																																																												
4. 収支計画	(1)経営状況 令和5年度は、9月まで措置された病床確保補助金を始めとした新型コロナウイルス感染症補助金が段階的に廃止される一方で、新型コロナウイルス感染症到来前の患者数に戻らなかったこと、給与費増や光熱水費の増による費用の高止まりなどの影響から、5.5億円の経常収支赤字となった。 令和6年度は、近年続いている人事院勧告に基づく給与費の増や物価高騰に伴う経費の増など、急激な費用の増加がより加速した一方で、診療報酬をはじめとする財源が十分に措置されない中で、これまでになく厳しい病院運営を強いられた。 病院の診療報酬が国によって定められた「公定価格」であることから、費用の増加分を価格に転嫁できないため、給与費や物価上昇に見合った収入の増加は見込めないという構造的な矛盾によるものだが、このことは当病院組合に限らず、全国的に病院経営の大きな課題として浮き彫りになっている。 その中で、各病院等において経営改善に向けた地道な取組みを着実に進め医療収益は前年度比で約8億円の増収となったが、それを上回る著しい医業費用の増加（約13億円）により、組合全体の経常収支では12.5億円の赤字、純損益では12.8億円の赤字と、それぞれ大幅な赤字を計上した結果、内部留保資金はマイナス2億円と、5年ぶりにマイナスとなる非常に厳しい結果となった。 収益的収支（税込、単位：百万円） <table><tr><th colspan="2">項 目</th><th colspan="3">R05 年度</th><th colspan="3">R06 年度</th><th>R07</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>計画</th><th>実績</th><th>差引</th><th>計画</th><th>実績</th><th>差引</th><th>計画</th></tr><tr><td rowspan="2">収 益</td><td>医業収益</td><td>17,879</td><td>17,943</td><td>+64</td><td>19,833</td><td>18,766</td><td>△1,067</td><td>20,366</td></tr><tr><td>医業外収益</td><td>4,012</td><td>4,094</td><td>+82</td><td>3,794</td><td>3,903</td><td>+109</td><td>3,827</td></tr><tr><td rowspan="2">費 用</td><td>医業費用</td><td>22,407</td><td>22,279</td><td>△128</td><td>23,671</td><td>23,618</td><td>△53</td><td>23,862</td></tr><tr><td>医業外費用</td><td>333</td><td>307</td><td>△26</td><td>341</td><td>302</td><td>△39</td><td>336</td></tr><tr><td colspan="2">医業収支</td><td>-4,528</td><td>-4,336</td><td>+192</td><td>-3,838</td><td>-4,851</td><td>△1,013</td><td>-3,496</td></tr><tr><td colspan="2">経常収支</td><td>-849</td><td>-549</td><td>+300</td><td>-385</td><td>-1,250</td><td>△865</td><td>-5</td></tr></table> ※計数については、端数処理の関係で合計が合わない場合がある。 経営効率評価指標（単位：％） ※100%以上が黒字 <table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th><th>R07</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>差引</th><th>計画</th><th>実績</th><th>差引</th><th>計画</th></tr><tr><td>医業収支比率</td><td>79.8</td><td>80.2</td><td>+0.4</td><td>83.8</td><td>79.2</td><td>△4.6</td><td>85.3</td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>96.3</td><td>97.2</td><td>+0.9</td><td>98.4</td><td>94.4</td><td>△4.0</td><td>100.0</td></tr></table> 内部留保資金（単位：百万円） <table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th colspan="3">R05</th><th colspan="3">R06</th><th>R07</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>差引</th><th>計画</th><th>実績</th><th>差引</th><th>計画</th></tr><tr><td>年度末残高</td><td>912</td><td>1,222</td><td>+310</td><td>109</td><td>-202</td><td>△311</td><td>-123</td></tr></table>	項 目		R05 年度			R06 年度			R07			計画	実績	差引	計画	実績	差引	計画	収 益	医業収益	17,879	17,943	+64	19,833	18,766	△1,067	20,366	医業外収益	4,012	4,094	+82	3,794	3,903	+109	3,827	費 用	医業費用	22,407	22,279	△128	23,671	23,618	△53	23,862	医業外費用	333	307	△26	341	302	△39	336	医業収支		-4,528	-4,336	+192	-3,838	-4,851	△1,013	-3,496	経常収支		-849	-549	+300	-385	-1,250	△865	-5	項 目	R05			R06			R07	計画	実績	差引	計画	実績	差引	計画	医業収支比率	79.8	80.2	+0.4	83.8	79.2	△4.6	85.3	経常収支比率	96.3	97.2	+0.9	98.4	94.4	△4.0	100.0	項 目	R05			R06			R07	計画	実績	差引	計画	実績	差引	計画	年度末残高	912	1,222	+310	109	-202	△311	-123	×	令和7年度においても、人件費や物価高の影響による各種費用の増嵩が継続する一方で、医業収益は患者数が頭打ちとなっている。経常収支は計画と比較して大幅な悪化を見込んでいる。 豊岡病院組合の経営状況はかつてないほどの危機的な状況になっており、抜本的な改革が必要になっている。 今後の進め方については、構成市とも十分な協議を行った上で検討していく。 令和7年度当初に各病院ごとに経営改善推進のプロジェクトを立ち上げて更なる収支改善策の検討と実践に取り組んでいる。 豊岡病院においては引き続き、経営戦略会議や経営戦略プロジェクトを通じて経営状況を共有し、重要戦略目標や部署別行動計画（部署別、診療科別、病棟別）による進行管理も継続して実践していく。R7年度は「稼ぐ・削る・防ぐ」を合言葉に収支改善に取り組んでいく。 病院組合全体としても、管理者、理事、各病院の管理部長・事務長を中心とする経営改善推進プロジェクトを立ち上げて、収支改善や資金不足解消に向けた検討を進めている。 また、その他の収益確保策として、自費料金（文書料や個室料など）の見直しなどにも取り組み、資金獲得に努めていく。
項 目		R05 年度			R06 年度			R07																																																																																																																							
		計画	実績	差引	計画	実績	差引	計画																																																																																																																							
収 益	医業収益	17,879	17,943	+64	19,833	18,766	△1,067	20,366																																																																																																																							
	医業外収益	4,012	4,094	+82	3,794	3,903	+109	3,827																																																																																																																							
費 用	医業費用	22,407	22,279	△128	23,671	23,618	△53	23,862																																																																																																																							
	医業外費用	333	307	△26	341	302	△39	336																																																																																																																							
医業収支		-4,528	-4,336	+192	-3,838	-4,851	△1,013	-3,496																																																																																																																							
経常収支		-849	-549	+300	-385	-1,250	△865	-5																																																																																																																							
項 目	R05			R06			R07																																																																																																																								
	計画	実績	差引	計画	実績	差引	計画																																																																																																																								
医業収支比率	79.8	80.2	+0.4	83.8	79.2	△4.6	85.3																																																																																																																								
経常収支比率	96.3	97.2	+0.9	98.4	94.4	△4.0	100.0																																																																																																																								
項 目	R05			R06			R07																																																																																																																								
	計画	実績	差引	計画	実績	差引	計画																																																																																																																								
年度末残高	912	1,222	+310	109	-202	△311	-123																																																																																																																								